
アナルチュパカブラ

五味 零

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

アナルチュパカブラ

【Nコード】

N4709C

【作者名】

五味 零

【あらすじ】

官能的な世界。そこには何がある？チュパカブラしかない。真実はチュパカブラに在り。

(前書き)

男の僕が初めてボーイズラブを書きました。官能的で腐女子な作品に仕上がりましたので見てください。

(BLに免疫のない方は……ま、いつか。見て下さい)

深夜の公園、人通りも少なく俺はベンチに座っていた。ただただ処理できない問題を抱えながら、戸惑う。俺の明日。俺の未来。何もかも見えなくなり、生きる意味、幸せの定義を問うも面倒になっていた。

そんな俺に奇襲。そう、俺は巷で噂のアナルチュパカブラに襲われたのだ。

「うわああああああ！アナル！アナルだけは止めくれ！」
強制的に裸、そして四ん這いにされた俺のアナルをチュパチュパするチュパカブラこそが、パカブラこそが、チュパカブラの亜種アナルチュパカブラだ。

「……貴様ノアナル、中々高貴ナ臭イダ！」

「ヒッー！止めてくれ！止めてくれ！屈辱だ！恥だ！親に見られたくない！」

「モットダ……！オシリヲ突き上げロ！」

「アッー！」

「此レコソ私が求メテイタ理想郷……」

再びアナルドレインを始めたアナルチュパカブラ。アナルドレインとは、アナルチュパカブラの舌を直接人間の肛門に通し、記憶、性欲、身体能力を奪う技だ。

これには前立腺がそそられて、俺の性器が膨張してしまう。

「気持ち良いカ？気持ち良いカ？」

「はい……アナルチュパカブラ様」

「モット！大キナ声デ！高ラカニ！」

「は……はい！アナルチュパカブラ様……！！」

「今度小サナ声デ返事シタラ、貴様ノアナル裂クカラナ……」

アナルを裂くだと？何て暴威を振るうチュパカブラなのだろう。

アナルチュパカブラは紳士で高貴な人柄だと思っていたのに、裏切

られた気分だ！アナルを裂くなど法で認められない事だ。それなのに易々と発言しやがって、この下道チュパカブラが！っていうかアナルチュパカブラ言語能力発達しすぎだろ！

「やあ、アナルチュパカブラのアナルドレインはどんな感じだい？」 「あ、アンタ誰だ……？……… ああ、あ、アナルがあああああああ！チュパカブラ様お止めください！あう！…はう！ンツー！ぎむうー！」

アナルドレインが激しく更に激しく。そして、四ん這いになった俺の前には、背の高い黒一色のコートを纏った男がいた。奴は鋭い眼差しで俺を視姦する。

「ふふ、申し遅れたね。政府の遺伝子研究所の所長を勤めさせて頂いてるハモンド・ステファニーだ。まあ、今は政府の財産であるアナルチュパカブラのトレーナーだかね」

「ンギッター！ンギッター！……あ、あ、アナ！あ、あ、アナンギッター！」

チュパカブラはアナルを襲う。アナルという部位中心を！丹念に襲う！

「君はアナルチュパカブラとの接触は始めてだろう？バイオ生物であるこの生き物の遭遇する確率は万分の一だぞ、君はかなり運がいい。どうだいこの際だから研究機関で働かないか？当然な話だがモルモットとしてだかね。君はモルモットとしての素質は充分にある。そう、この状況を見えばすぐ分かる。アナルチュパカブラとのシンク口具合いに君の寛大で清らかな心。その心こそがチュパカブラを呼んだ。どうだ、俺と研究しないかい？」

「気持ち良イカ！？美味ダゾ！貴様ノアナル美味ダゾ！」

「あ！あ〜ぐう〜光荣です！！ア〜ナル〜チュパカブラ様あああ！！好きです！好きです！心から！！！」

「チンポ！チンポ！ソイヤ！ソイヤ！」

「……………うん。どうやらスカウト失敗したみたいだ。自殺しよ」

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4709c/>

アナルチュパカブラ

2010年10月15日15時04分発行